

みじか

- カフェ・カンパニー × 「MIZICA PROJECT」 第2弾 -

- 売上金の全額を「MIJICA PROJECT」を通じて災害支援のために寄付いたします -

2021年2月15日（月）より、繊維専門商社のモリリンが始動した「MIZICA PROJECT」と「WIRED CAFE」がコラボレーションした制菌加工マスクを「WIRED CAFE」ECサイトで数量限定販売。



「WIRED CAFE」ECサイト掲載イメージ（価格は税抜表記）



着用イメージ

カフェ・カンパニー株式会社（所在地：東京都渋谷区、代表取締役社長：楠本 修二郎）は、繊維専門商社のモリリン株式会社（代表取締役社長：森 正志、本社：愛知県一宮市、以下モリリン）が2020年8月に立ち上げた「衛生面から社会・環境に寄り添う」取り組み「MIZICA PROJECT」（みじか プロジェクト）に賛同し、BIO SHIELD（ビオシールド）制菌※1加工と非フッ素撥水「bluelogy®」加工を施し、イージーケアの機能を付与した「WIRED CAFE」ロゴ入りマスクを共同で制作し、2021年2月15日（月）より「WIRED CAFE」ECサイト（<https://www.wiredec.shop/>）にて数量限定で販売いたします。

マスクの開発においては、制菌加工による衛生面に加え、スタッフが日々着用することを考慮した使いやすさに着目し、肌触りがよく、通気性のよい素材を採用しました。2020年11月26日（木）からは全国の「WIRED CAFE」でスタッフが接客時の着用を開始し、「WIRED CAFE」のスタッフから「肌触りが良い」「洗って繰り返し使用しても臭いが気にならない」などの反響があり、接客の際にお客様からも「スタッフが着用している清潔感のあるマスクがほしい」「臭いを感じにくいマスクを試してみたい」との声が集まり、この度「WIRED CAFE」ECサイトにて数量限定で販売することに至りました。

※1 特定の細菌が繊維上で増殖するのを抑制し、菌数を減少させること

■カフェ・カンパニーがモリリンの「MIZICA PROJECT」に賛同した背景

ニューノーマルの時代を迎えた現在、職場や学校、家庭、飲食店などさまざまな場面でマスクの着用や消毒液の使用は常態化し、衛生管理に対する意識が幅広い世代において高まっています。当社が運営する店舗での衛生管理を基軸にして、これまで以上に地域社会へ貢献できないかという想いから、モリリンの「イトからはじめる社会・環境に寄り添う『MIZICA PROJECT』」の取り組みに賛同いたしました。

■ 「WIRED CAFE」スタッフのコメント

このマスクを始めて手にした時は、単に「WIRED CAFE」のロゴが入ったオリジナルマスクだと思っていましたが、使用してみて、繰り返し使っても臭いが気にならない制菌加工が施されていることを実感できました。自分が働くブランドのロゴが入っていることも気に入っているので、今後もこのマスクを使用したいと思っています。

■ カフェ・カンパニー×「MIZICA PROJECT」の概要

第2弾となる今回の取り組みでは、「MIZICA PROJECT」を推進するモリリンが手掛けるBIO SHIELD制菌加工、さらには非フッ素撥水「bluelogy®」加工を施した「WIRED CAFE」ロゴ入りマスクを商品化しECサイトにて発売することで、地域の「WIRED CAFE」を起点に、衛生管理の意識がさらに広まっていくことを目指しています。また、このマスクの売上金については、「MIZICA PROJECT」活動を通じて災害支援のために全額寄付されます。尚、寄付先や詳細についてはモリリン公式サイト内 ※2（<https://www.moririn.co.jp/>）にてお知らせ致します。

※2 2021年3月中旬以降は、MIZICAPROJECT公式サイトにて情報公開予定

「人と人の感性・共感コミュニティを創造する」というフィロソフィの下、カフェ・カンパニーと「MIZICA PROJECT」とのコラボレーション活動では、お客様や地域社会への貢献をテーマに今後も継続して取り組んでいきます。

■ 「WIRED CAFE」ロゴ入りマスクの概要

「WIRED CAFE」ロゴ入りマスクでは、BIO SHIELD制菌加工に加え、素材本来の風合いを損なわずに水性汚れを防止する非フッ素加工「bluelogy®」も施し、衛生管理における“安心・安全のマスク”を実現しています。

<商品概要>

- ・販売価格：¥1,000（税込）/1枚
- ・販売開始時期：2021年2月15日（月）
- ・ECサイトURL：<https://www.wiredec.shop/>

■ BIO SHIELD制菌加工 5つの特徴



写真）制菌加工マスクを着用して接客する様子

■ 「MIZICA PROJECT」（みじかプロジェクト）とは

日本は古来、台風、大雨、地震、津波、火山噴火、大雪など自然の猛威に直面し、歩んできました。ニューノーマルという新たな時代を迎える今、モリリンは「大切なひとや時間、そして場所をまもるためのお手伝いがしたい」と考え、繊維と衛生管理の活用で、その想いを実現すべく、制菌加工の認知拡大と社会・環境に寄り添うことを目的とした取り組みです。

MIZICA PROJECT ≡ 制菌加工の認知拡大 / 社会・環境に寄り添う取り組み

「MIZICA PROJECT」では、衣類の繊維に付着して増殖する黄色ブドウ球菌※3や肺炎※4、モラクセラ菌※5、MRSA※6などの細菌を99.9%以上※7減少する“BIO SHIELD制菌加工”に着目しています。「身近な制菌」として生活者をはじめ、企業や自治体などへの認知度を高め、社会のさまざまなシーンで“より衛生的で快適な暮らし”を実現すべく、制菌加工を通して社会貢献に努めていきます。

※3 衣服に残る汗臭の原因菌・傷口の化膿の原因となる菌

※4 肺炎・尿路感染症・敗血症などを引き起こす菌

※5 生乾き臭の原因とされる菌

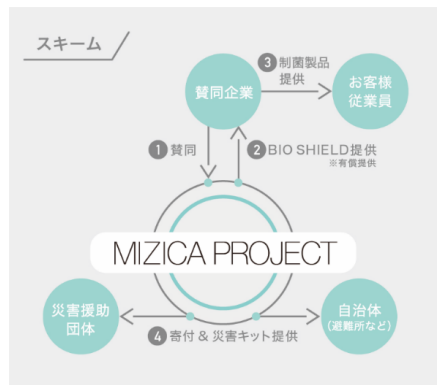
※6 メチシリン耐性黄色ブドウ球菌の略称。皮膚感染症の起原因菌

※7 JIS L 1902:2015（菌液吸収法）に基づく抗菌試験を、大和化学工業株式会社大阪評価技術センターにて実施



■「MIZICA PROJECT」の賛同企業・団体を募集中

「MIZICA PROJECT」では、賛同企業および自治体を募集しています。賛同企業および団体はアパレル・服飾業をはじめ、飲食業、保育教育・福祉関連、理・美容関連、ホテル業、自治体を予定しております。このプロジェクトを通じて企画・生産した製品代金の一部は、“大切なひとや時間、そして場所をまもるためのお手伝いがしたい”という「MIZICA PROJECT」の想いに関わる活動に充てさせていただきます。独自の制菌加工を施し製造した、災害時に役立つ製品の提供支援や、災害支援団体への寄付などを予定しています。また、賛同企業・自治体の方々には、災害時の支援・寄付をはじめ、「MIZICA PROJECT」の想いに寄り添った活動にご利用いただくことを想定しています。



<会社概要>

- 会社名 : モリリン株式会社
- 代表者 : 代表取締役社長 森 正志
- 所在地 : 愛知県一宮市本町4丁目22-10
- 設立 : 1903年（明治36年）
- URL : <https://www.moririn.co.jp/>
- 事業内容 : 原糸や原料をはじめとするテキスタイル・衣料など各種繊維製品の輸出入、アパレルメーカー、卸売業者、量販店、専門店、通信販売業者などへの直接販売

MORIRIN
The Standard

- 会社名 : カフェ・カンパニー株式会社
- 代表者 : 代表取締役社長 楠本修二郎
- 所在地 : 東京都渋谷区神宮前5-27-8 LOS GATOS 2・3F
- 電話番号 : 03-5778-0477
- 設立 : 2001年6月
- URL : www.cafecompany.co.jp
- 事業内容 : 飲食店舗の企画運営事業、地域コミュニティ事業、海外店舗企画運営事業

CAFE
COMPANY

<カフェ・カンパニー株式会社について>

日本国内外において「コミュニティの創造」をテーマに「WIRED CAFE」をはじめとする約80店舗（2021年2月現在）のカフェを企画・運営するほか、商業施設等のプロデュースや地域活性化事業も手掛ける。また、2019年11月1日より株式会社subLimeと経営統合し、「GYRO HOLDINGS株式会社」を発足。また、2021年1月21日に、新たな食のエコシステムの構築を目指す株式会社グッドイートカンパニー、株式会社NTTドコモと業務提携契約を締結。

▼GYRO HOLDINGS株式会社 コーポレートサイト : <https://www.gyro.holdings>

▼株式会社グッドイートカンパニー コーポレートサイト : <https://goodeatcompany.com>

<展開ブランド（一部抜粋）>

WIRED CAFE、ALFRED TEA ROOM、フタバフルーツパーラー、Trueberry、ROSEMARY'S TOKYO (NEWoMan 6F)、
MOJA in the HOUSE (渋谷)、PUBLIC HOUSE、食堂居酒屋どいちゃん、発酵居酒屋5 (表参道) …etc

< 本件に関する取材・お問い合わせ >